



6月20日(火)に倉敷市PTA連合会主催の広報誌づくり研修会を、ライフパーク倉敷にて開催しました。

昨年度に続き2年連続の開催でしたが、今年度は新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、席も自由席、会場も中ホール、参加者は学校園から47名と大幅に増え、会場は熱気に包まれておりました。また男性の参加者も3名、少し照れながら女性と肩を並べ研修開始です！

楽しく作ろう PTA新聞

倉敷市PTA連合会
研修・広報部会
R5. 6. 20



講師に山陽新聞社読者局読者局長付部長石原豊三様をお迎えし、“PTA新聞を楽しく作る”ことをテーマに貴重な講話を頂きました。

参加者にPTA新聞を作成した経験者が1名と少ないこともあり、皆様熱心にご清聴されておられました。頻繁にメモを取る人、PowerPointのスクリーンを写真におさめる人も見受けられました。



後半は実際に新聞をレイアウトする作業に移り、当日の朝刊から記事を切り取り、参加者が思い思いにワークシートへ貼り付けます。その後、マジックで見出しをつけたり、コメント等を加筆したりして完成！最後にグループごとにプレゼンして拍手喝采となりました。中には自己紹介から始める人もおられました。

自由席でもあり、会の初めは遠慮気味な参加者も、終了時には笑い声が出るほど和気あいあいとなり、本題以外に研修会の成果を垣間見ることができました。これが対面式の講習会の醍醐味だと思いました。



会の終了後には多くの方が、会場後方に展示している昨年度の入賞作品を熱心に閲覧されており、本年度のPTA新聞コンクールが楽しみです。